

1. **大課題名** V 情報処理等先端技術の活用による高生産システムの確立
2. **課題名** リモートセンシングによる小麦の生育調査法の開発（平成30年度成績概要）
3. **試験担当機関** 愛知県農業総合試験場 作物研究部 水田利用研究室
・**担当者名** 主任研究員 船生 岳人
4. **実施期間** 平成29年度～平成30年度、継続
5. **試験場所** 場内水田ほ場A2（愛知県安城市池浦町）
6. **成果の要約**
調査実施前のため、なし。

7. 目的

播種時期、窒素施肥及び条間の組み合わせにより茎立期に様々な生育状況を作成した上で、ドローン空撮により正規化植生指数NDVIとRGB画像を取得し、従来の生育調査値（草丈、茎数、葉色など）との相関を解析する。また、地上からもNDVIとRGB画像を取得してそれぞれの調査値との相関を解析し、新たな生育調査法開発の資とする。

8. 主要成果の概要及び考察

調査実施前のため、なし。

9. 問題点と次年度の計画

調査実施前のため、なし。

10. 主なデータ

調査実施前のため、なし。